

私の2人目のお父さんとトモ

青木 心杏

トモは、はじめから私と仲良しだ。だってはじめに、私に、「こちゃんのお母さんと仲良くしてもいい？」って聞いてきて、私がお母さんとトモを、つなげてあげた。私がキュービット役をしたから、なんかいい気分。

トモは、いつも、私とお母さんを優先してくれる。私が風邪をひいた時は、夜中でも病院へ運んでくれて、雨の時でも、私の食べたい物を買ってきてくれた。

もともと、ムエタイの修行をしていたトモは筋肉がモリモリで26kgの私を、おんぶしたり肩車をしてくれる。私が入院した時は、一ヶ月位、仕事を休んで、毎日病院に居てくれた。トモが外国へ仕事の時は、私のことも連れて行ってくれた。外国語を頑張った話すトモはかつこよかった。お母さんと2人で外国へ行った時は、2人でソワソワしながら旅をしたけれど、トモがいると安心だ。

重い荷物も、トモ一人で全部持ってくれる。トイレもお風呂もトモがそうじて、体の弱いお母さんを休ませてくれる。

そしてトモは、絶対に怒らない。トモがお母さんに怒ったことも、お母さんを困らせたことも一度も見たことがない。

けれど、電車でこんなことがあった。松葉杖をついていたお母さんに、男の人が力強くぶつかってきた。お母さんの松葉杖

は片方飛んでいって、お母さんが倒れそうになった。男の人は振り向いたけど、そのまま去ろうとした。その時だ。トモがはじめて怒鳴った。「あぶないだろ！」ビックリした。トモは攻撃はしないけど守るためには怒るんだなあと思った。トモは、いつも全力で私とお母さんを守ってくれる。

トモは、私とお母さんと生活リズムを合わせるために仕事を転職してくれた。トモの人生は私とお母さん中心になっている。そしてトモは色々な所へ連れていってくれる。

この前3人で遊びに行ったら帰りに青信号がチカチカしている時に私が渡った時、「何してんだよ！あぶねーじゃねえかよ！今、信号何色だよ！！」って大声で怒鳴ったんだ。近くにいた車は、みんな窓を開けてこっちを見ていた。いきなりトモが怒鳴ったから、またどこかの男の人がお母さんにぶつかっただかと思っただ。怒鳴られたのは私だった。ビックリして涙がとまらなかつた。けど、又、守るために、私の安全を教えるためのトモの怒りだったって分かった。怒らないトモが好きなんじゃないかって私を心配して守ってくれて愛してくれるトモが私は好きなんだと自分の気持ちを知った。

トモ、お母さんを選んでくれて、私とお母さんを愛してくれてありがとう。これからもよろしくお願いします。